

# 「小・中学生の建設現場を描いた図画コンクール」 趣意書

一般社団法人 茨城県建設業協会

当協会においては、昭和 60 年から当時の労働省及び雇用促進事業団の要請により建設雇用改善事業に取り組んでいるところではありますが、この事業の目的は建設労働者の雇用管理についての改善事業を進め、もって建設業の近代的発展を図ろうとするものであります。

さらに厚生労働省では、平成 28 年 3 月に第 9 次建設雇用改善計画（平成 23 年 3 月の第 8 次建設雇用改善計画を受け、平成 32 年度までの 5 カ年計画）を策定いたしました。当該計画では「若者が展望をもって安心して生き活きと働ける魅力ある職場づくりの推進」を課題とし、その中で「若年者等の建設業への入職・定着促進による技能労働者の確保・育成」を最重要事項の一つとしております。

当協会におきましても、この計画に基づき建設労働者確保育成事業の一環として社会の建設業に対するイメージアップを図るために、夏休み期間中、小・中学生を対象に、建設業者が工事現場で建設工事に従事している姿や風景、建設機械等を描写した図画を募集します。児童・生徒の目を通して、建設業が国の基幹産業として、社会に貢献している実態や建設業者の優れた技術と努力によって完成された道路、橋梁、建築物等を社会に PR して建設業に対する認識を深め、優秀な若年者の入職促進を図って今後の建設業の発展に期することを目的とするものであります。